

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。正しくお使いいただくためにこの取扱説明書をよく読み、お使いになる方がいつでもご覧になれるよう、必ず保管しておいてください。

本説明書内の記号説明 必ずお守りください(安全にお使いいただくために)



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



強制

行為を強制・指示する内容があることを示します。



禁止

禁止の行為であることを告げるものです。

安全のためのご注意



注意



手袋

取り扱いの際は、手袋をしてください。(材料の切り口や角でけがをすることがあります)



取付方法

取り付けの際は確実に取り付け、コンクリートボンド、コーキング材など、その場所に適切な材料を使って固定してください。(落下によりケガをしたり、周囲の物品等を破損する恐れがあります)

本製品の特徴

- ◎本製品はクーラーの大型化、多機能化による冷媒管・ドレン管以外の配管増による太いスリーブに対応できるよう、内径を広く確保しました。
- ◎室内外の温度差による結露発生を防止する断熱材付きです。

取り扱い方法

施工方法

○差込の周辺部にコーキング材(又は接着剤)を塗布し、ダクトに挿入します。(図1)

※フタと本体のフック部にコーキングが入り込まないように、保護用シールが貼ってありますのではがさないでください。

施工の際は以下の点にご注意ください!

○コーキング材は柔軟性を保つものをご使用ください。

冷媒配管の取り付け方法

1. フタを左方向に回して取り外します。
2. 配管施工後、スリーブキャップのすき間をコーキング材でふさぎます。

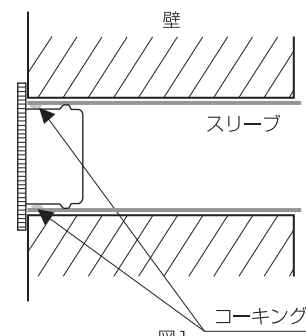


図1

クーラー取り付け業者様へのごお願い

クーラーキャップのフタは必ず保管していただくよう、居住者様にお伝えください。エアコンを取り外した際、配管穴をふさぐのに必要となります。

フタの取り付け方法

フタの▲と本体の凹を合わせて押し付け、右方向に回しロックします。